

2005年9月28日

テーマ : 骨・軟骨、血管、心筋等の再生医療

主査：稲見雅晴（株ピーシーエス）

*産学合同委員会ご欠席

METIS 委員：赤池敏広（東京工業大）、菊地 眞（防衛医科大）

北村惣一郎（国立循環器病センター）*、佐野俊二（岡山大）*

委員：大谷卓（川澄化学工業株）、高山修一（オリンパス株）

小関英一（株島津製作所）、鮫島正（テルモ株）

白数昭雄（ニプロ株）、渡辺一博（オリンパス株）

（敬称略：順不同）

現状認識 : (自テーマにおける動向、将来予測等)

*再生医療は、研究段階にあるものから製品化段階にあるものまで幅広い。

*各組織研究・開発状況を把握し、我国の再生医療産業の目指すべきゴールやビジョンを提言する事を目的とするが、その中で、製品化段階にあるヒト組織について、その商業化の問題点を抽出し、検討を行うことが必須である。

*その理解を助けるものとして、再生医療の現状を俯瞰図のようなもので説明する必要があり、その作成を行う。

*再生医療を振興するに当たり、そのノウハウは実務者である産学の方が豊富であり、審査方針等に有意義な提言をするべきである。

*アクションプランとして、各組織の培養、処理法について、安全性、有効性等に共通する項目を洗い出し、データベース化する必要がある。

方向性 : (自テーマのビジョン、めざす方向性)

*上記の現状を踏まえて、検討を行い、提言をまとめる。

*最初に、現状認識を共有化するため、俯瞰図の作成を9月22日に行い、その後、提言をまとめる作業に着手する。

添付資料：重点テーマ : 9月13日議事録